

第114回 教育研究評議会 議事要録

日 時 平成26年2月19日(水) 午後1時00分～午後3時00分
場 所 第1会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事, 柳澤文学部長, 岩井理学部長,
三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長, 野村, 棚瀬, 和田, 松田, 増井, 上江洩,
出田各評議員
欠席者 栗岡評議員
列席者 小川学長補佐, 内田学長補佐, 酒居監事, 塚本総務・企画課長, 小田原国際課長,
大原研究協力課長, 田村財務課長, 齊藤施設企画課長, 藤熊学務課長, ,
渡邊学生生活課長, 稲垣入試課長, 秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学則等学内諸規程の改正等について

(1) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正(案)について

学長から, 資料1-1により, 改正の趣旨及び内容について説明があり, 審議の結果, これを承認し, 役員会へ提案することとした。

(2) 国立大学法人奈良女子大学職員研修規程の一部改正(案)について

(3) 国立大学法人奈良女子大学教員のサバティカル研修実施要項(案)について

笠井理事から, 資料1-2及び1-3により, 教員のサバティカル研修実施のための職員研修規程の一部改正及び教員のサバティカル研修実施要項の制定案について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ提案することとした。

(4) 奈良女子大学研究院規程の一部改正(案)について

理学部長(自然科学系長)及び生活環境学部長(生活環境科学系長)から, 資料1-4により, 改正の趣旨及び内容について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ提案することとした。

(5) 奈良女子大学日本学生支援機構大学院第一種奨学生推薦候補者選考基準の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料1-5により, 改正の趣旨及び内容について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 平成26年4月1日付けで施行することとした。

(6) 学術情報センター設置に伴う規程改正等について

井上理事(附属図書館長)から, 資料1-6により, 附属図書館及び総合情報処理センターの統合による学術情報センター設置に伴う学内諸規程の改正及び学術情報センター関係規程

の制定案について説明があり、審議の結果、軽微な修正は学長に一任とすることとしてこれを承認し、平成26年4月1日付けで施行することとした。

2. 平成26年度学内予算編成方針(案)について

学長から、資料2により、平成26年度学内予算編成方針案について説明があり、審議の結果、これを承認し、役員会へ提案することとした。

3. 教員評価の実施についての改正(案)について

井上理事から、資料3により、第3期中期計画期間に向けた教員評価の改正案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、平成26年4月1日付けで施行することとした。

4. ルーヴェン・カトリック大学との学生交流に関する合意書の締結について

井上理事(国際交流委員会委員長)から、資料4により、これまでの経緯及び締結の効果等について説明があり、審議の結果、これを承認し、締結の手続きを進めることとした。

5. 科学研究費助成事業実地検査への対応について

6. 競争的資金等管理運営体制について

笠井理事から、資料5及び資料6により、科学研究費助成事業実地検査での日本学術振興会の指導に対する対応策案及び本学の管理運営体制並びにこれに係る規程制定案について説明があり、審議の結果、軽微な修正は学長に一任することとしてこれを承認し、規程については平成26年4月1日付けで施行することとした。

なお、競争的資金以外の資金についても同様の取り扱いにした方が良いとの意見があり、今後検討することとした。

7. その他 特になし

II 報告事項

1. 次期教育研究評議会評議員について

文学部長、理学部長及び人間文化研究科長から、資料7により、各学部教授会等の議により選出された次期教育研究評議会評議員について報告があった。

また、学長から、学術情報処理センター長は、学術情報センター規程及び学術情報センター長選任規程制定の承認に伴い、副学長(研究・情報担当)を兼務する井上理事に決定した旨報告があった。

2. 第131回役員会について

学長から、1月24日に開催された第131回役員会の審議概要について報告があった。

3. 平成25年度補正予算(第1号)における対象予定事業等について

笠井理事から、資料8により、2月12日に閣議決定された平成25年度補正予算(第1号)における対象予定事業等について報告があった。

4. 国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越に係る承認について

笠井理事から、平成24事業年度における剰余金の繰越について、資料9のとおり承認を受けた旨の報告があった。

また、学長から、剰余金の繰越承認時期は、年度末近くになることが通例であり、第2期中期計画期間内の執行が難しくなることが予測されることから、平成26年度予算は、剰余金を出さずに年度内に執行する旨報告があった。

5. 国大協近畿地区支部会議について

学長から、2月10日に開催された国立大学協会近畿地区支部会議における審議概要について報告があり、併せて、追加資料により、「大規模災害等発生時における近畿地区国立大学法人間の連携・協定に関する協定書」を近畿地区13国立大学法人間で締結した旨報告があった。

6. 各学部規程の一部改正について

文学部及び生活環境学部長から、各学部教授会の議により承認された文学部規程及び生活環境学部規程の一部改正について、資料10-1、10-2によりそれぞれ報告があった。

7. 平成25年度予算執行実績(平成26年1月分)について

笠井理事から、資料11により、平成25年度予算執行実績(平成26年1月分)について報告があり、予算の早期執行について依頼があった。

8. 平成25年度卒業式・学位記授与式及び平成26年度入学宣誓式について

総務・企画課長から、資料12により、平成25年度卒業式・学位記授与式及び平成26年度入学宣誓式について案内があった。

9. 各室からの報告等について

評価企画室：評価企画室室員の教育研究評議会評議員からの選出について依頼があった。

広報企画室：広報企画室の平成26年度計画について、次期室長(小路田理事)に引き継ぎを行った旨報告があった。

10. その他

学長から、国立大学改革強化推進補助金(平成26年度分)に応募するべく、本学とお茶の水女子大学による共同機構及び平成28年度共同大学院の設置を検討しており、大学院設置申請まで短期間での作業となる旨の報告があり、関係教職員への協力要請があった。

以上